



# 小さき群

救主降世2014年3月号 第93号

2014年度北海道教区宣教目標

『奉仕をする人は神がお与えになった力に応じて奉仕しなさい』  
ペテロの手紙一 4章11節

教会HP <http://www.obihiro-seikokai.com>

## 『いざ立て』“Once more we stand”

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区理事  
渡辺喜代美(十勝クラブ)

ごらん、冬は去り、雨の季節は終わった。花は地に咲きいで、小鳥の歌うときが来た。この里にも山鳩の声が聞こえる。いちじくの実は熟し、ぶどうの花は香る。恋人よ、美しいひとよ。さあ、立ってでておいで。」(雅歌2:11-13)

2013-14年度第17代東日本区理事の渡辺喜代美(十勝クラブ)です。「いざ立て Once more we stand」を主題に掲げ、昨年7月から東日本のYMCAをサポートする62ワイズメンズクラブ・977名(2014年1月1日現在)の皆さんと共に一年間活動をさせていただいています。

毎月開催されるクラブ例会は、司会の開会宣言、ワイズソング・公式歌「いざ立て」が例会場に響きわたり、会長挨拶からスタートします。東日本区62クラブの例会は、ともに集い、学び、語り、笑いあふれる楽しいひと時であるとすべての会員が体感しています。世界のサービスクラブは、会員の高齢化、会の存続を嘆いています。ワイズメンズクラブの会員は、理想の高齢者、元気な高齢者、終生現役ワイズとして、年齢を超越した存在として、身近な活動からその輪を世界に広げ、存在意義をそれぞれの地域でベテランワイズもフレッシュワイズも、ワクワク・ドキドキ、胸を響かせながらワイズ運動を進めています。

ワイズメンズクラブの歴史は1922年、ポール・ウィリアム・アレキサンダーが米国オハイオ州にワイズメンズクラブ国際協会を設立し、日本では1928年11月に大阪クラブが設立、1930年12月横浜クラブ、翌年2月に東京クラブ

がチャーターし、現在に至っています。私が所属している十勝ワイズメンズクラブは創立37年目を迎え、とちり帯広YMCA(創立52年)のサポートをさせていただいています。

活動目的は、各クラブが国際憲法の精神に基づき、互いに親しみ交わり、力を合わせ、この運動を広く東日本区内に拡張することにあります。

「ワイズメンズクラブ国際協会は、イエス・キリストの教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人々が宗教信条の相違を越えて、ともに働く世界的友好団体であり、YMCAに対する忠誠心をともにしつつ、活発な奉仕活動を通じてリーダーシップを開発し、助長し、提供して、全人類の為よりよい世界を築くべく尽力するものである。」と綱領を示しています。

このYMCAの歴史は、1844年ロンドンの12人の青年によってスタートし、もっとも古い青年運動として知られています。この運動の創立者ジョージ・ウィリアムがロンドンのある教会の門をくぐり、牧師が青年達に「快樂の道は大きな道を歩むようなものである。楽な道であり、安易な道だが、結果は墮落につながる道である。他の道は細く険しい道で、その道を歩むためには己を振り返り、自己を見つめ、その行く手にあるものに希望と勇気を持って進まねばならない。狭く険しいその道こそ、その人の行く手に希望を与える。日々楽しいが滅びに至る道を行くか、たとえ苦しくても神に従って苦難の道を選んで栄光に至る道を歩もうとするのか、この決意をするのは今であり、諸君はそのどちらかを選ぶ自由を神から与えられている。決めるのは、あなたなのだ。」という説教であったそうです。

このことを深く考え、ジョージ・ウィリアムズは、狭くとも希望に至る道を歩むことを決意し、同じ決心をした青年12人が教派を超えて集まっていることに気付き、このグループに「YMCA」

(Young Men's Christian Association)と名を付けたそうです。

このYMCA創始者が聖公会の信徒であることを書籍で知り、東日本区理事の役職を受けるにあたり、YMCAの創始者ジョージ・ウィリアムズの心に少しでも触れることが出来たならと思い、同じクラブの山本ワイズメンの紹介で、帯広聖公会下澤牧師をはじめ、多くの信徒のみなさまと交流させていただいています。微力ではありますが、2022年100周年を迎えるワイズメンズクラブに新たな光が輝きますよう十勝・帯広をステージに日々努力していきたいと思っています。ご指導・ご鞭撻よろしく申し上げます。

(とち帯広YMCAの運営委員長をご奉仕されている渡辺喜代美さんにYMCA、ワイズメンズクラブの紹介と聖公会との関係をお書き戴きました。)

## ◎下澤司祭が札幌へ異動

教区主教の公示により下澤司祭の異動が決定しました。下澤司祭からのお話です。

この度、人事異動が公示され、私は札幌聖ミカエル教会に異動、代わって同教会より李香男司祭が帯広に着任することになりました。

3年という短い期間でしたが、幼稚園の園長を経験するなど、とても密度の濃い時間を過ごすことができました。皆さまとの主にある交わりを感謝するとともに、これからのご健康をお祈り申し上げます。

司祭 下澤 昌

3年前の東日本大震災の直ぐ後に釧路から帯広へ異動され、一月後には釜石の支援に赴かれご奉仕されました。その後は、双葉幼稚園の問題と聖公会幼稚園の建築計画が具体的になりました。また、教区の常置委員長でもあられたので出札の機会も多く、ご多忙な日々が続いていた事と推察致します。ただ双葉や幼稚園の件につきまして、ある程度先が見えてきた中で、新たな試みに手を付けようとした時の異動には驚きました。しかし道内の教会に対し聖職者の不足する現状で主教様のお悩みは察するに余りあるものがあります。

下澤先生は、様々なポケットをお持ちの方ですから、中身をお使いになられてミカエルでもご奉仕下さい。ありがとうございました。

## 20. ガラス

また、玉座の前は、水晶に似たガラスの海のようにあった。

(ヨハネの黙示録4章6節)

現在ガラスは、窓ガラス・ガラスコップ・めがね等の他に、ガラスを繊維状にしてガラス布を織ったり、プラスチックと混ぜた強力な複合材料でグラスボードをつくったり、電線に代わるガラスケーブル、半導体ガラス、ハンマーでたたいても割れない強化ガラス等々、きわめて広範囲に使われています。ガラスのもつ「こわれやすさ」「透明感」のイメージからずいぶんかけはなれています。

イエスとほぼ同時代に書かれた、『プリニウスの博物誌』には、ガラスの始まりとして次のように記されています。

「天然ソーダを商う何人かの商人たちの船がその浜にはいつて来た。そして食事の用意をするために彼らは岸に沿って散らばった。しかし彼らの大鍋を支えるのに適当な石がすぐには見つからなかったため、彼らは積荷の中から取り出したソーダの塊の上にそれをのせた。このソーダの塊が熱せられ、その浜の砂と十分に混ざったとき、ある見たことのない半透明な液が何本もの筋をなして流れ出た。そして、これがガラスの起源だという」(プリニウス博物誌第36巻65)

このガラスがつくられたのは、イスラエル北部アッコ(ハイファの対岸)の町はずれがその舞台といわれます。

ガラスの主成分は珪素(Si)と酸素(O)です。砂の成分も珪素と酸素です。砂を溶かして整形すればガラス板が出来そうですが、砂(石英)は、たき火の火の温度では溶けません。ナトリウム(Na、ソーダ)を混ぜると溶ける温度が下がります。フェニキアの商人はそのことを発見したのです。

ガラスに金属を混ぜると金属の種類特有の色がつけます。ナトリウムが入ると緑色になります。窓ガラスを何枚も重ねると緑色に見えます。

(『聖書に見られる理科のことは』文芸社刊より)

曇りガラスを別名磨(すり)ガラスともいいますが、磨の意味にはミガクとコスルの意味があります。磨いた積りが擦って見えなくなってしまう結果があるかもしれません。♪曇りガラスを手で拭いて、あなた明日が見えますか♪政治の透明性を求める声を抑え、あえて見せなくしてしまう秘密な法案に危惧を覚えます。

## 2月の教会委員会の報告・決議

1. 双葉幼稚園に関する特別委員会(木末康委員長)からの報告がありました。
2. 十字架タワーについて、支柱を残しその他の部分の撤去を本年7月を目途に撤去。
3. 教会改築について、一部変更せざるを得ない状況の説明を受け了承しました。
4. 3月16日(日)の教会コンサートを礼拝堂で行う事を了承した。

## ◎災害支援のジャガイモ

被災地支援かかり 小貫 耕喜

2011年3月11日いまだかつて経験したことがないほどの東日本大震災が起きました。まだまだ復興とはいえない状態です。帯広聖公会もその支援のために義援金を集め、そして帯広聖公会独自で支援していこうと決め、それ以来続けられて来ています。またその間、牧師、有志の方が名乗りを上げ釜石に支援に行きました。

釜石からの支援品の要請があり、日用品、衣類、座布団カバー、台所用品野菜などもお送りしました。支援のジャガイモはセンターを訪ねてくる方々へ差しあげたり、センターから被災された方々をお訪ねする時にお渡すためのものをお送り続けています。ただ、2013年8月を持って釜石支援センターは閉鎖され、聖公会の後援も終わり別の支援センター「望」へと変わり活動し始めました。ジャガイモは継続して送っています。また、福島県の「被災者支援センターしんち」と「小名浜聖テモテ支援センター」にも送っています。送ったジャガイモの総数量は

釜石	1050Kg
福島県しんち	750Kg
福島県小名浜	750Kg
合計	2500Kg

になりました。



聖テモテの子どもたちです

## 今月の教会暦

### ◎灰の水曜日

大齋節が始まる日に、昨年復活前主日に頂いた棕櫚の十字架を焼いた灰を額に十字でしるしをするものです。これはこれから始まる大齋節の間を深い悔い改めの心をもって過ごすためです。

日本聖公会では大齋節の期間、克己・修養の一つの見える証として大齋克己献金を継続しています。奉げられた献金は、国内伝道強化、海外や国内宣教協力のために用いられます。

### ◎教会コンサート

3月16日(日)の礼拝後、午後1時より白樺学園高等学校吹奏楽部による教会コンサートを開催します。15名の小編成ですが、昨年、一昨年の吹奏楽コンクールでの十勝大会で金賞を獲得し、全道大会に出場しました。礼拝堂に響く吹奏楽の音色を想像して下さい。



## 希望を胸に…感謝して



三月三日は桃の節句であり、雛を飾って祭る雛祭りである。

飾りたる  
内裏雛の  
息づかひ  
羽  
州  
季節の風

聖公会探訪を今月はお休みします。

2014年3月 主日礼拝の役割分担と聖書日課、聖歌の表

	2日 緑 大斎節前主日	9日 紫 大斎節第1主日	16日 紫 大斎節第2主日	23日 紫 大斎節第3主日	30日 紫 大斎節第4主日
司式	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭
説教	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭	下澤司祭
補式	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭
信徒奉事者 奏楽	山本雅之 大野耕一	大村倫子 下澤依子	尾関敏明 尾関真理 ・小貫耕喜	山本雅之 寺本敦子	山本雅之 尾関真理 ・寺本敦子
アシヤ オルター	大野佳子 小貫睦子	小貫睦子 飯塚幸子	寺本敦子 夏堀寿美子	飯塚幸子 飯塚幸子	木末 康 小貫睦子
日曜当番	大村倫子	飯塚公男	船津ともえ	高橋献一	小貫耕喜
旧約聖書	出エジプト記 24:12, 15-18 船津ともえ	創世記 2:4b-9, 15-17, 25-3:7 飯塚幸子	創世記 12:1-8 飯塚公男	出エジプト記 17:1-7 夏堀寿美子	サムエル上 16:1-13 渡辺禮子
詩篇	99	51	33:12-22	95	23
使徒書	フィリピ 3:7-14 鈴木典明	ローマ 5:12-19 大村倫子	ローマ 4:1-5, 13-17 尾関敏明	ローマ 5:1-11 山本雅之	エフェソ 5:8-14 野口 環
福音書	マタイ 17:1-9	マタイ 4:1-11	ヨハネ 3:1-17	ヨハネ 4:5-26, 39-42	ヨハネ 9:1-13, 28-38
入堂	120	129	121	125	123
福音	490	540	488	325	437
奉献	496	506	508	507	503
陪餐	230	518	448	453	489
退堂	513	512	128	444	133
備考	教会委員会	婦人会例会	教会コンサート		

説教ダイジェスト

司祭こるべ

「兄弟に腹を立てる者は…」 マタイ福音書5章22節

作家の筒井康隆さんの書いた戯曲で『ジーザス・クライスト・トリックスター』という作品があります。真面目なクリスチャンが見ると激怒しそう、イエス・キリストを一種の笑いの天才として描いたものでした。この場合の笑いとは、まさにトリックスターという存在が示すように、誰もが当たり前と思っていること、いわば固定観念をひっくり返すことによって生じる笑いです。そして固定観念に縛られて生きている人間を痛快に笑い飛ばすのもトリックスターの役割なのです。

聖書に記されているキリストの姿には、多かれ少なかれそのような要素が含まれていることは疑いようがありません。今日の聖書にも、ユダヤ教の言い伝え、つまり律法にがんじがらめにされている人間に対して、敢えてもっと過激な「～してはならない」を言い放つことによって、知らず知らずのうちに言い伝えやタブーに縛られている自分の愚かさ気づかせ、物事を相対化させるという手法をとっているようです。

例えば、有能な人とそうではない人がいて、企業の人事担当者がどちらを採用するかは明白です。しかし、このような人間社会で当たり前の評価が、当たり前というお墨付きを得て合法的に人間を選別、峻別することを許しています。そこには悲しみが生まれます。ではキリスト教の神様はどうかというと、「家作りの捨てた石が隅の親石となる」、つまり、大工さんが使い物にならないと判断して捨てた材料を、最も重要な柱に使うということなのです。ここで、悲しきは喜びに転じます。

このような神の価値観は、私たちの社会通念にとって極めて挑戦的です。誰もが当たり前だと思えることが、実は当たり前ではない。何事にも、常に「もう一つの」可能性があることを前提に生きる方が、人間にとって良いことなのだというメッセージが込められています。

この時期、進学や就職に失敗する若者がいます。しかし、神の価値観によればそれは「失敗」ではないかも知れない。新たな意味を賦与することができるかどうかは自分次第です。イエスという人はそのような形で、私たちを「失敗」の世界から引き上げて下さる人でもあります。